

様式 W-2

共同利用実施報告書(研究実績報告書)
(研究集会)

1. 課題番号 2015-W-01

2. 研究集会名 (集会名の英訳もご記入ください)

和文: 日本版地球・惑星深部研究グループ (JSEDI) キックオフ集会

英文: JSEDI symposium

3. 研究代表者所属・氏名 海洋研究開発機構・田中 聡

(地震研究所担当教員名) 清水 久芳、竹内 希

4. 研究集会参加者の詳細 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	旅費支給の有無
田中 聡	海洋研究開発機構・主任研究員	無
清水 久芳	東京大学地震研究所・准教授	無
松島 政貴	東京工業大学・助教	無
大林 政行	海洋研究開発機構・主任研究員	無
高橋 太	九州大学・准教授	無
金嶋 總	九州大学・教授	無
廣瀬 敬	東京工業大学・教授	無
隅田 育郎	金沢大学・准教授	有
押上 祥子	国立天文台・研究員	有
浦川 啓	岡山大学・教授	無
森重 学	京都大学地球熱学研究施設・研究員	有
渡辺 寛子	東北大学ニュートリノ科学研究センター・助教	有
白旗 豊	東北大学ニュートリノ科学研究センター・大学院生	有
Marine Lasbleis	東京工業大学地球生命研究所・研究員	無
歌田 久司	東京大学地震研究所・教授	無
竹広 真一	京都大学数理解析研究所・准教授	無
Christine Houser	東京工業大学地球生命研究所・特任助教	無
John Hernlund	東京工業大学地球生命研究所・教授	無
George Helffrich	東京工業大学地球生命研究所・教授	無
成田 涼	北海道大学・大学院生	有
高橋 大地	金沢大学・学生	無
中島 涼輔	九州大学・大学院学生	有
吉澤 和範	北海道大学・准教授	有

柳澤 孝寿	海洋研究開発機構・主任研究員	無
浜田 広太	北海道大学・大学院生	有
中尾 篤史	東京工業大学・大学院生	無
大滝 寿樹	産業技術総合研究所・研究員	無
一瀬 建日	東京大学地震研究所・助教	無
石瀬 素子	東京大学地震研究所・研究員	無
綿田 辰吾	東京大学地震研究所・助教	無
渋谷 秀敏	熊本大学・教授	無
臼井 洋一	海洋研究開発機構・研究員	無
倉本 圭	北海道大学・教授	有
土屋 卓久	愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター・教授	無
梅本 幸一郎	東京工業大学地球生命研究所・研究員	無
Xie Longjien	岡山大学・大学院生	有
佐々木 洋平	京都大学数理解析研究所・研究員	無
吉田 茂生	九州大学・准教授	有
谷口 陽菜実	九州大学・学生	無
行武 毅	東京大学・名誉教授	無
Li Ruibai	東京大学・大学院生	無
楠本 良介	九州大学・学生	無
金子 岳郎	広島大学・大学院生	無
末次 大輔	海洋研究開発機構・上席研究員	無

5. 研究集会の概要 (200-400 字)

2015年9月24日午後から26日午前にかけて東京大学地震研究所において、日本版地球・惑星深部研究グループ (JSEDI) キックオフ集会を開催した。惑星、実験、コア、マンツルの4つのセッションを設けた。セッションは半日単位で、一つの基調講演、二つの研究講演、ポスター発表、一般討論で構成されている。異分野の研究者が参加しているため、基調講演では基礎的な事項から最先端の話題、果ては研究の裏話までご紹介いただき、非常に興味深く拝聴した。研究講演についても、講演者ご自身の研究が中心ではあるが、その背景も丁寧に説明いただき、理解が深まった。ポスター発表は、全部で16件あった。各セッションでポスター発表のコアタイムを設けたが、一般討論の時間を使って口頭による概要説明を行い、議論の活発化を促した。全般的に議論のテーマは基調・研究講演の話題に集中したが、様々な視点から活発な議論が行われた。

6. 延べ参加人数、研究集会の概要 (100 字程度) についてご記入ください (共同利用・共同研究拠点実施報告書に掲載します)

延べ参加人数 44名

2015年9月24日午後から26日午前にかけて東京大学地震研究所において、日本版地球・惑星深部研究グループ (JSEDI) キックオフ集会を開催した。惑星、実験、コア、マンツルの4つのセッション

で発表、議論が行われた。